



例題と解説

例題 1

容積が18Lの容器があります。この容器には水が入っていて、その水の量は容積の60%にあたります。
入っている水は何Lですか。

答え 10.8L

[例題 1 の解説]

比べられる量＝もとにする量×割合 です。

18Lの60%が水なので、 $18 \times 0.6 = 10.8$ L

例題 2

あるオレンジジュースがあります。このオレンジジュース1本は500mLで、そのうちの25%が果汁^{かじゅう}です。
果汁は何mL入っていますか。

答え 125mL

[例題 2 の解説]

500mLの25%が果汁なので、 $500 \times 0.25 = 125$ mL

例題 3

定員^{ていいん}が40人の通学^{つうがく}バスがあります。今日は定員の130%の人が乗っています。何人乗っていますか。

答え 52人

[例題 3 の解説]

定員数の130%なので、 $40 \times 1.3 = 52$ 人

定員数よりたくさんの人が乗っていることがわかります。



例題と解説

例題 4

体重2400gのイヌがいます。2400gは2ヶ月前の体重の160%にあたります。このイヌの2ヶ月前の体重は何gですか。

答え 1500g

[例題 4 の解説]

2ヶ月前の体重を□gとします。

2ヶ月前の体重をもとにして、□gの160%が2400gなので、 $\square \times 1.6 = 2400$ となります。

よって、 $\square = 2400 \div 1.6$ です。 $2400 \div 1.6 = 1500$ より 2ヶ月前の体重は1500gであることがわかります。

□を求める計算では簡単な式を作るとわかりやすくなります。

例えば、 $\square \times 2 = 6$ だったとします。□は3です。これは $6 \div 2$ で求められます。

小数や分数になっても同じように計算すれば□を求めることができます。

例題 5

A君は550円のボールペンを20%引きの値段^びで買いました。代金^{ね だん}はいくらですか。

答え 440円

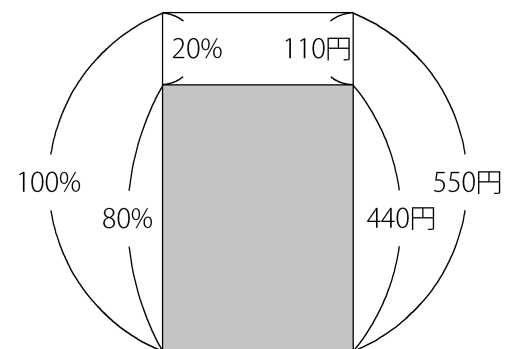
[例題 5 の解説]

まずは550円の20%を求めます。 $550 \times 0.2 = 110$ 円

「〇%引き」とは「〇%分を引く(安くする)」ということです。

つまり550円の20%引きは550円から20%にあたる110円を引くことなので、

$550 - 110 = 440$ より代金は440円であることがわかります。





例題と解説

[例題5の別解]

「20%引き」＝「100%から20%を引いて80%にする」ということです。

$100\% = 1$ 、 $20\% = 0.2$ より、 $550 \times (1 - 0.2) = 550 \times 0.8 = 440$ 円というふうに求めることもできます。

例題6

あるお店ではイチゴ1パックを350円で仕入れてきて、14%増しの定価で売っています。

イチゴ1パックの定価は何円ですか。

答え 399円

[例題6の解説]

お店が商品を買ってくる(仕入れてくる)ときの値段を仕入れ値といいます。

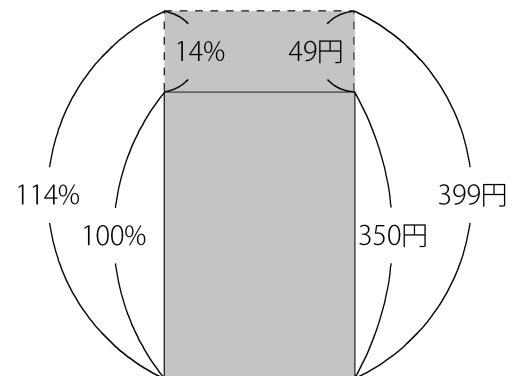
お店では仕入れ値に何円か上乗せした(足した)値段をつけてお店にならべます。このときの値段を定価といいます。

「〇%増し」とは「〇%分を足す(高くする)」ということです。

この問題では仕入れ値は350円です。

まずは350円の14%を求めます。 $350 \times 0.14 = 49$ 円

350円に49円を足した値段が定価です。 $350 + 49 = 399$ 円



[例題6の別解]

「14%増し」＝「100%に14%を足して114%にする」ということです。

$100\% = 1$ 、 $14\% = 0.14$ より、 $350 \times (1 + 0.14) = 350 \times 1.14 = 399$ 円というふうに求めることもできます。



例題と解説

例題7

12mのロープから切り取って3mの短いロープを作りました。このとき次の問いに答えなさい。

- (1) 3mは12mの何%にあたりますか。
- (2) 残ったロープはもとのロープのどれだけにあたりますか。百分率と歩合でそれぞれ答えなさい。

答え (1) 25% (2) 75%, 7割5分

[例題7の解説]

- (1) **割合=比べられる量÷もとにする量** で求めることができます。
 $3 \div 12 = 0.25$ より3mは12mの25%にあたることがわかります。
- (2) 残ったロープは、 $12 - 3 = 9$ より9mです。
 $9 \div 12 = 0.75$ より残ったロープはもとのロープの75%、7割5分であることがわかります。

ポイントまとめ

- ・□を求める計算では簡単な式を作るとわかりやすくなります。
- ・お店が商品を買ってくる(仕入れてくる)ときの値段を**仕入れ値**といいます。
- ・お店では仕入れ値に何円か上乗せした(足した)値段をつけてお店にならべます。このときの値段を**定価**といいます。
- ・「〇%^ひ引き」→「〇%分を引く(安くする)」
- ・「〇%^ま増し」→「〇%分を足す(高くする)」
- ・割合=比べられる量÷もとにする量